

2013年3月（記載要領変更に伴う改訂）

使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また必要ときに読めるよう大切に保管してください
使用期限（パッケージ底面に記載）を過ぎた製品は使用しないこと

膣カンジダの再発をしっかりと元から治す

膣用外用薬 膣カンジダ再発治療薬



フェミニナ 膣カンジダ錠

第1類医薬品

販売名：フェミニナ 膣カンジダ錠

特 徴

本製品は有効成分オキシコナゾール硝酸塩がカンジダ菌を殺菌し、膣カンジダの再発を元から治します。デリケートゾーンのがまんできないかゆみ・ぼろぼろとした白いおりものなどを伴う膣カンジダに効いていきます

膣カンジダは、カンジダ菌という真菌(カビに近い仲間)によって起こる膣炎です。膣カンジダにかかると外陰部のかゆみと、おりものの見た目※や量に変化がおり、ときに外陰部の熱感、痛み、腫脹感を伴います。※おりものの性状は、膣カンジダ特有のおかゆ(カッテージチーズ)状、白く濁った酒かす状です。本剤は膣カンジダの症状を改善する治療薬です

本剤の使用は、以前に医師から膣カンジダの診断・治療を受けたことのある人に限ります

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

1. 次の人は使用しないこと

- (1) 以前に医師から、膣カンジダの診断・治療を受けたことがない人
- (2) 膣カンジダの再発までの期間が2ヶ月以内の人、または2ヶ月以上であっても、直近6ヶ月以内に2回以上感染した人
- (3) 膣カンジダの再発かどうかよく分からない人(おりものが、おかゆ(カッテージチーズ)状、白く濁った酒かす状ではない、いやなおいがあるなどの場合、他の疾患の可能性が考えられる)
- (4) 発熱、悪寒がある人
- (5) 吐き気・嘔吐がある人
- (6) 下腹部に痛みがある人
- (7) 背中や肩に痛みがある人
- (8) 不規則な出血または異常な出血、血の混じったおりものがある人
- (9) 膣または外陰部に潰瘍、水膨れまたは痛みがある人
- (10) 排尿痛がある人または排尿困難な人
- (11) 次の診断を受けた人：糖尿病
- (12) ワルファリンなどの抗凝血薬を使用している人
- (13) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (14) 妊婦または妊娠していると思われる人
- (15) 15才未満の小児または60才以上の高齢者

2. 本剤を使用中は、次の医薬品を外陰部に使用しないこと

フェミニナ軟膏Sなどカンジダ治療薬以外の外皮用薬



相談すること

1. 次の人は使用前に医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 授乳中の人
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること

関係部位	症 状
膣	疼痛(ずきずきする痛み)、腫脹感(はれた感じ)、発赤、刺激感、かゆみ、熱感

3. 3日間使用しても症状の改善がみられないか、6日間使用しても症状が消失しない場合は使用を中止し、医師の診療を受けること

(裏面につづく)

効能・効果

膣カンジダの再発(以前に医師から、膣カンジダの診断・治療を受けたことのある人に限る)

用法・用量

大人(15才以上60才未満)1日1回1錠を膣深部に挿入する(就寝前が望ましい)

6日間連続して使用すること。ただし、**3日間**使用しても症状の改善がみられないか、**6日間**使用しても症状が消失しない場合には医師の診療を受けること

年 齢	1回量	使用回数
大人(15才以上60才未満)	1錠	1日1回
15才未満または60才以上	× 使用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること
- (2) この薬は膣内にのみ使用し、飲まないこと。もし誤って飲んでしまった場合は、すぐに医師の診療を受けること
- (3) 途中で症状が消失しても、使用開始から**6日間**使用すること
- (4) 生理中は使用しないこと。使用中に生理になった場合は使用を中止すること。その場合は治癒などの確認が必要であることから、医師の診療を受けること(生理中は薬剤の効果が十分に得られない場合があります)

成分・分量 1日量(1錠)中

有効成分	分量	はたらき
オキシコナゾール 硝酸塩	100mg	膣カンジダの原因であるカンジダ菌を殺菌する

添加物として、乳糖水和物、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、クエン酸水和物、ステアリン酸マグネシウムを含有する

生活上の注意

- (1) 膣カンジダを再発した場合には、パートナーに感染している可能性があるため、膣カンジダに感染した旨を伝え、パートナーの方は陰部のかゆみ、発赤などの不快症状があれば、すぐに医師の診療を受けてください
- (2) パートナーへの感染を避けるため、本剤を使用中は性行為を避けましょう
- (3) 本剤を使用中は、患部への刺激を避けるため、殺精子剤は使用しないでください
- (4) 薬剤の効果を維持するため、自分で膣内を洗うことは避けましょう
- (5) 入浴時は石けんの刺激を避けるために、外陰部は石けんで洗わず、お湯だけで軽く洗う程度にしましょう
- (6) カンジダ菌は、温度や湿度の高い状態で繁殖しやすいため、できるだけ乾燥した状態を保つようにすることが大切です。以下の点に気をつけましょう
 - ・入浴、水泳などの後は、膣の外側は十分乾かしましょう
 - ・濡れた水着などはできるだけ早く着替えましょう
 - ・おりものシートなどの衛生用品を使用される場合は、こまめに交換しましょう
 - ・下着は、通気性のよい綿製品などを着用するようにしましょう
- (7) 下着やタオルは毎日清潔なものを用い、タオルなどは感染を避けるため、家族と共用しないでください
- (8) カンジダ菌は腸にも常在している菌です。トイレの後は腸からの感染を避けるため、前から後ろにふきましょう
- (9) かゆみがあっても、外陰部をかかないようにしてください。かくと、刺激がひどくなったり、感染が広がる可能性があります

膣錠の使い方

<錠剤の取り出し方>

図のように本錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、1錠取り出して使用すること(誤ってそのまま使用すると、粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながる)

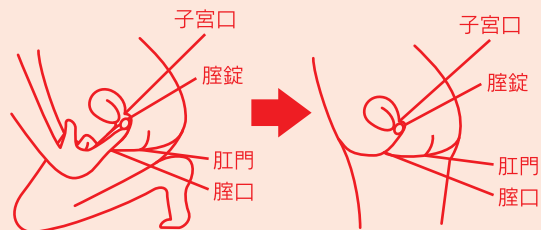


挿入法

手指を石けんできれいに洗い、両脚を広げてしゃがみ、図のように本錠剤を指先で膣内の最も深いところに挿入すること(アプリケーター等は使用しないこと)
挿入後、患部に接触した手指は石けんでよく洗うこと

挿入時

挿入後



保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに保管すること
- (2) 小児の手の届かないところに保管すること
- (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと

製品のお問合せは、お買い求めのお店または
お客様相談室にお願いいたします

発売元 **小林製薬株式会社**

〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先(お客様相談室)

☎0120-5884-01

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.kobayashi.co.jp>

相談室の女性相談員が対応いたします。お気軽にご相談ください。

製造販売元

田辺三菱製薬株式会社

〒541-8505 大阪市中央区道修町3-2-10

副作用被害救済制度の問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

☎0120-149-931 (フリーダイヤル)